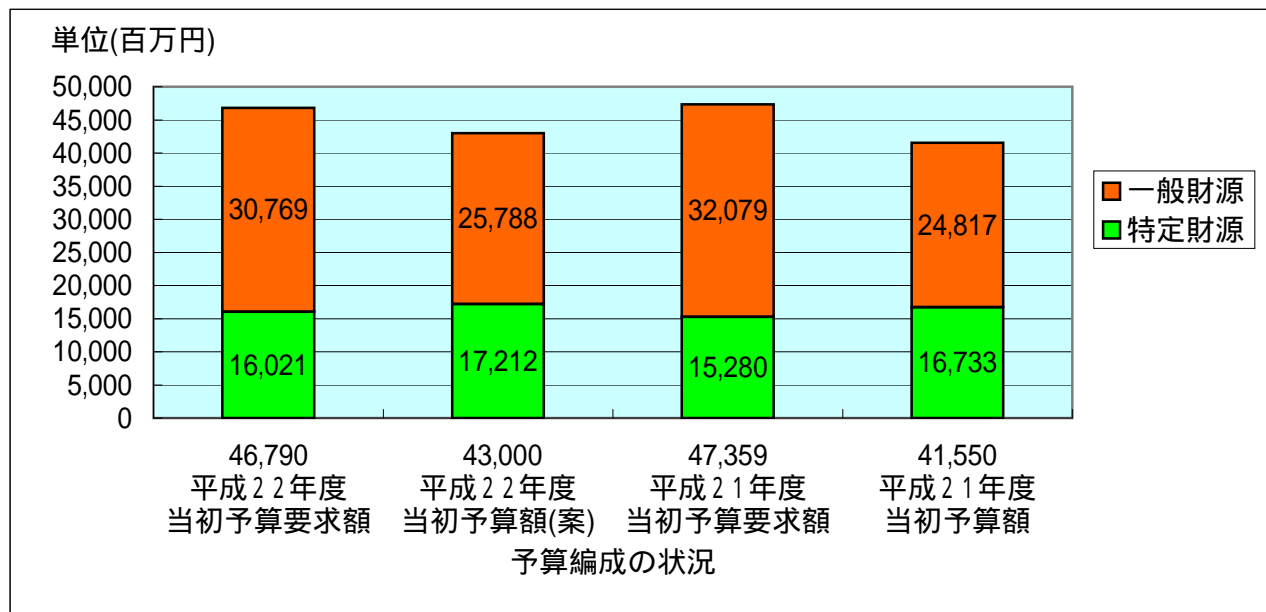


平成22年度一般会計当初予算の編成過程について、その状況をお知らせします。

## 1. 平成22年度一般会計当初予算額(案)の概要

平成22年度当初予算額(案)は、総額が、430億円となり、前年度と比べ、3.5パーセントの伸びとなりました。

なお、特定財源については、子ども手当の支給に伴う国庫補助金の増などにより大きく伸びています。



## 2. 平成22年度一般会計当初予算額(案)及び財源内訳

予算編成においては、各部等からの予算要求に対して、一般財源の見込を立ててから、その一般財源に見合う額まで要求額を調整(査定)します。

なお、交付税の見込額や、市税の収納状況等不確定な部分もあり、また、国・県の支出金等について新規事業などに対する採択の見込がつかないものもあるため、事業採択を待って予算化するために財源を留保(予算を今後に見送ったもの)している場合もあります。

そのため、要求額との差額が、そのまま査定額とならない場合もあります。

(単位:千円)

区分	当初予算要求額			当初予算(査定)額(案)		
	要求額	特定財源	一般財源	予算額	特定財源	一般財源
1 議会費	248,415		248,415	247,243		247,243
2 総務費	8,568,625	4,888,440	3,680,185	7,922,386	4,409,200	3,513,186
3 民生費	11,863,317	5,306,013	6,557,304	11,696,336	5,310,451	6,385,885
4 衛生費	2,853,976	175,174	2,678,802	2,739,770	170,219	2,569,551
5 労働費	207,407	70,961	136,446	205,311	70,961	134,350
6 農林水産費	1,002,633	151,249	851,384	878,232	132,677	745,555
7 商工費	2,397,447	1,525,564	871,883	2,316,770	1,526,449	790,321
8 土木費	6,017,111	1,908,907	4,108,204	5,521,796	2,109,505	3,412,291
9 消防費	1,088,261	75,651	1,012,610	1,072,166	75,551	996,615
10 教育費	7,091,634	1,794,902	5,296,732	5,921,873	2,228,381	3,693,492
11 災害復旧費	2		2	2		2
12 公債費	5,421,467	124,626	5,296,841	4,448,115	1,178,774	3,269,341
13 予備費	30,000		30,000	30,000		30,000
合計	46,790,295	16,021,487	30,768,808	43,000,000	17,212,168	25,787,832

## (2)平成22年度当初予算要求額と当初予算(査定)額(案)との差額

(単位:千円)

区 分	差 額	主 な 査 定 理 由
1 議 会 費	1,172	事業費の精査による。
2 総 務 費	646,239	地域振興基金の積立金を、要求10億円に対して、当初予算額を前年度並みの5億円にしたことおよび各事業費の精査等による。
3 民 生 費	166,981	施設整備事業補助金等について、補助事業の採択後として補正対応としたため、および各事業費の精査等による。
4 衛 生 費	114,206	施設の維持修繕費について、緊急度の高い箇所からの施工として、内容を精査したため、および各事業費の精査等による。
5 労 働 費	2,096	事業費の精査等による。
6 農 林 水 産 業 水 費	124,401	補助事業について、事業採択後として補正対応としたため、および各事業費の精査等による。
7 商 工 費	80,677	工場用地取得事業補助金について、補正対応としたため、および各事業費の精査等による。
8 土 木 費	495,315	新規国庫補助対象事業箇所を事業採択後として、補正対応としたため、および各事業費の精査等による。
9 消 防 費	16,095	事業費の精査等による。
10 教 育 費	1,169,761	小中学校の施設修繕について、緊急度の高い箇所からの実施として内容を精査したため、および各事業費の精査等による。
11 災 害 復 旧 費	0	
12 公 債 費	973,352	任意の繰上償還費について、財源の状況によることとして、補正対応としたため。
13 予 備 費	0	
合 計	3,790,295	